



一般社団法人

沖縄住宅産業協会



平成30年度 忘年会

沖縄住宅産業協会は12月11日(火)に沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハにて、平成30年度 沖縄住宅産業協会忘年会を行いました。

開催の挨拶で、「沖縄の住宅産業の今後の発展に引き続き貢献していくとともに、3年後に沖縄で開催される全国住宅産業協会の全国大会に向け、より一層会を盛り上げていければ」と

高宮城啓之理事長が今後の抱負を語りました。

来賓挨拶には株式会社沖縄海邦銀行代表取締役頭取の上地英由氏、世界うちなーんちゅビジネス協会会長の上江洲仁吉氏が、乾杯の音頭は公益社団法人沖縄宅地建物取引業協会 会長の知念聡氏が務め、その後名刺交換や一年を振り返り懇談をする会員で会場は大いに賑わいました。余興では、創作エイサーで活動を行っている「Eisa-Crew CROWN」のエイサーの披露のほか、会員による舞台の出し物で今回一番の盛り上がりを見せました。

また、平成30年度の中間報告として、12月までに協会で行なった活動をスライドショーで紹介。6月に行った定時総会や相続カウンセ講習会、東京で開催された全国交流会、10月に開催された元巨人軍榎原氏によるセミナーの様子がスクリーンに映し出され、協会の活動を振り返りました。



新入会員紹介では、沖縄東芝エレベーター株式会社、沖縄ガス株式会社、株式会社メディウムジャパンの計3社が今後の活動の発展と意気込みを述べ挨拶を行いました。

最後に、協会副理事長の浦崎永三十氏が「今年は、東京への視察やセミナーなども多く開催し、協会的にはとても充実した一年でした。来年は全住協の関西大会があり、3年後に開催される沖縄大会を踐行させていただくにあたり重要で参考なものとなるので、会員の皆様と一丸となって来年もしっかりと盛り上げ行くことが、沖縄大会の成功に繋がると思っています」と閉会の挨拶を行い、新年度へ向けて協会の更なる躍進を誓いました。



新入会員紹介

沖縄東芝エレベーター株式会社、 沖縄ガス株式会社、 株式会社メディウムジャパン

今後の活動予定

ハワイ勉強会 ～ハワイに学ぶ不動産開発～
2019年 1月22日(火)～27日(日)

